

水生生物調査 2024年 7月~12月

上瀬谷A地点・畑ビオトープ

場所	7月20日(土)				8月31日(土)				9月21日(土)		10月19日(土)		11月16日(土)		12月21日(土)	
	A		TB		A		TB		A	TB	A	TB	A	TB	A	TB
時刻	14:30		15:20		15:30		14:00									
気温・水温	35.3	19.2	29.7	36.3	28.5	19.5	28.3	23.8								
PH・伝導率	7.0	310	7.1	7.1	6.9	270	7.0	170								
1 ヨコエビ		○				○										
2 ミズムシ(ダンゴムシ型)			○													
3ヌマエビ			○													
4スジエビ																
5ミジンコ																
6ザリガニ			◎													
7サワガニ																
8ミズムシ(オール型)							◎									
9ハイイロゲンゴロウ			○				○									
10ガムシ							○									
11ヤゴ(シオカラ等)																
12ガガンボ																
13サホコカゲロウ																
14カクツツトビゲラ																
15ユスリカ		○	○													
16アメンボ		○	◎			○	◎									
17ヘイケボタル																
18カワニナ		○	○			○	○									
19サカマキガイ			○				○									
20タンスイシジミ																
21マメシジミ		○				○										
22プラナリア		○				○										
23ヒル		○				◎										
24ミミズ																
25イトミミズ																
26ドジョウ			○													
27クロメダカ			○													
28オタマジャクシ																
29カワモズク																
30アオミドロ		◎	◎			◎	◎									
31その他																

備考	<p>A: 相沢川の水を上げる為の水門は開いた儘になっている。高雨量により西側の台地からの絞り水で僅かながら水生生物が生きている。TB: ハイイロゲンゴロウが複数確認できた。昨年冬干上がり後途絶えていた「ジュンカンダメダカ」の稚魚と卵を放流した。</p>	<p>A: 大量の降雨があり、水路脇から数か所湧き出し口ができていて、水位が高くなっていた。アオミドロが水路一杯にはびこり水生生物は少ない。水路周りの草を刈った。TB: 水路の流量が増えビオトープ水位が上がり水が透明になった。放流されたメダカは確認できなかった。</p>				
----	---	---	--	--	--	--